

政策研究大学院大学 (GRIPS) における大学院教育

2020年1月8日
政策研究大学院大学
田中明彦

1. 政策研究大学院大学 (National Graduate Institute for Policy Studies: GRIPS)

1977 埼玉大学大学院政策科学研究科(GSPS)設立 - GRIPS の前身

1997 政策研究大学院大学開学

基礎データ (2019年5月1日現在)

常勤教員数 73 (うち外国人教員 15) 職員数 126

学生数 343

修士課程 226 (日本人 79, 留学生 146)

博士課程 60 (日本人 21, 留学生 39)

修士課程・博士課程一貫プログラム 58 (日本人 8, 留学生 50)

2. 大学院プログラム(政策研究科政策専攻のみ)

主な対象者

中央省庁、地方自治体、民間企業等の幹部候補職員、政策研究の研究者志望者
(2018年度修了 公共 82%、教育・研究機関 9%、民間 7%、その他 2%)

修士課程

日本語・英語 4プログラム (うち公共政策プログラムには8コース)

英語 8プログラム

博士課程

日本語・英語 4プログラム

英語 3プログラム

6学期制(春前期、春後期、夏、秋前期、秋後期、冬) 英語プログラムは10月入学、
教育の特徴

少人数クラス

理論/方法論と実務教育双方の重視(実務家教員比率28%)

データ・サイエンス科目の刷新

英語・日本語教育(プロフェッショナル・コミュニケーション・センター)

日本人実務家向けの博士プログラム——政策プロフェッショナルプログラム

修了生(GSPS含む) 5043(116国・地域)

3. 新規プログラム(4月開講予定)

夜間・土曜開講の授業のみで単位取得可能な修士課程プログラム

国際的指導力育成プログラム・科学技術イノベーション政策プログラム